

かどうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

平成24年12月1日号 (No89)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今号は高水敷造成工事の実施状況等についてお知らせします。

高水敷造成 状況報告

右岸部で高水敷（河川敷）の造成工事を実施中です。

造成のための土砂は、現在、中条新田地区（長岡市）と新堀地区（燕市）に仮置きしていた発生土砂を搬入しているほか、信濃川下流域の災害復旧工事で発生した土砂も運搬して使用しています。

あわせて、新可動堰上流の河底から土砂をポンプ浚渫船で掘削し、埋め立てしています。

また、12月からは、大河津分水左岸の渡部地区の国有地からも土砂を掘削して、現場に搬入する予定です。



新堀地区での土砂積込状況



発生土受け入れによる
造成状況



川底の浚渫土による
造成状況



洪水時の水あたり集中を解消

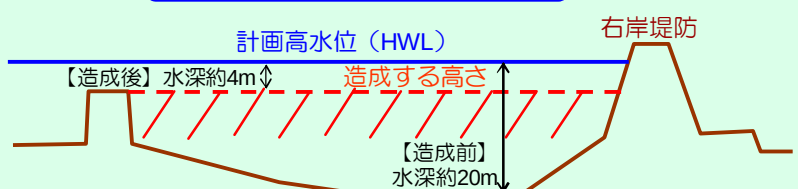
洪水時の右岸堤防付近



旧可動堰下流の右岸側は高水敷（河川敷）が無かったため、洪水時の水深が約20メートルにも達し、流れの速い水が右岸堤防付近に集中する状況となっていました。

高水敷を造成することで、洪水時の水あたりの集中を弱めることができ、洪水による破堤等の被害に対する堤防の安全性が向上します。

旧可動堰下流部の断面メ-ヅ図



若手技術者からの熱いメッセージ！

【大河津可動堰改築右岸下流護岸及び管理橋橋台工事】

大河津可動堰の右岸下流護岸と管理橋の橋台工事に従事している、(株)中越興業の西方哲志です。

現在、私は測量、写真、出来形管理の業務を主に行っております。作業員が安全・迅速・正確に作業できるように、安全施設の設置、丁張り掛け等を行うのが仕事です。現場では、安全第一・再度確認を心がけ、事故・ミスなどが無いよう作業を進めていきたいと思っています。

このような歴史のある事業に関わらせていただき、とてもうれしく思います。微力ではありますが、工事完成に多少なりとも貢献できるよう、全力で業務に取り組んでいきたいと思っています。

また、この経験を生かして、今後とも地域の社会資本整備に貢献できるよう頑張ります。



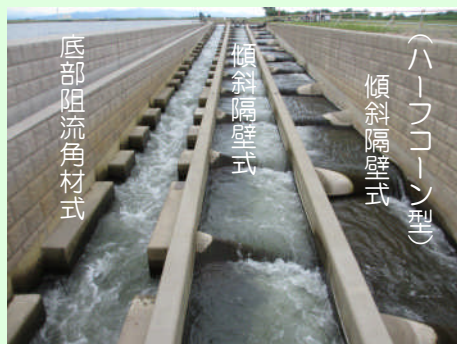
(株)中越興業

現場担当者 西方哲志さん(24歳)

大河津可動堰魚道遡上効果調査を行いました

大河津可動堰改築事業に伴う環境への影響を検証するためのモニタリング調査の一環として、今年6月から可動堰左岸魚道で遡上効果調査を実施しています。

今回は、サケの遡上期となる10月26日に調査を実施し、サケの遡上は7尾確認されこの他にもウケクチウグイ、アユ、オオクチバスなどの魚が確認されています。調査の結果については、これを持って評価することは難しいですが、今後とも継続的に調査を実施していきたいと考えています。



可動堰左岸魚道



魚道で採捕されたサケ

堤防管理用通路の通行禁止について(燕市竹ヶ花)



大河津分水路右岸堤防の「子の明樋管～夕暮れの岡」については、堤防管理用通路であり公道ではありませんが、朝夕の通勤時間における一般車両の大量進入により、事故等が発生しかねない大変危険な状態となっています。

つきましては、**車両通行禁止**の対応を取らせて頂いています。何卒、ご理解頂きますようお願い致します。

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。
『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当): 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>